

日本海総合病院精神科にて診療を受けている、受けたことのある方、ご家族の方、ご親戚等の方へ（研究に関する情報）

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、通常の診療または過去に実施した研究で得られた試料や情報（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合には、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

① 研究課題名	神経性やせ症における臨床データ、血液生化学検査データ、ビタミン血中濃度と脳画像所見の関連
②倫理審査委員会承認番号	006-4-2
② 研究期間	実施許可日から西暦2028年3月31日まで
③ 研究の目的	神経性やせ症は、重度のやせ、肥満恐怖とボディーイメージの障害などを主症状とする精神疾患であり、低栄養に起因する肝機能障害や感染症、不整脈により、致死率は5～20%に達します。神経性やせ症においては、肝機能障害や腎機能障害、脳萎縮などが高率に生じますが、その機序についてははっきりしておりません。 そこで私たちは、神経性やせ症で当院を受診された際に得られた臨床データ、検査データ、頭部画像データを解析することにより、神経性やせ症における肝機能障害や腎機能障害、脳萎縮の機序を明らかにしたいと考えています。この研究により、疾患の治療や予後改善に役立つのではないかと考えています。
④ この研究の対象となる方	2012年2月1日から2023年10月31日までに本院に来院し、神経性やせ症の治療を受けた方
⑤ 研究の方法	診療中に得られた臨床データ、血液生化学データ、ビタミン血中濃度、微量元素、頭部MRI データを集積し解析させていただきます。

⑥ 利用する情報	臨床データ（年齢、性別、身長、体重、心拍数、併存疾患、内服薬）、血液生化学データ（総蛋白、アルブミン、AST、ALT、LDH、BUN、Creatinine、TG、cholesterol、WBC、RBC、Plt、fT3、T4、TSH など）、ビタミン血中濃度（B1、B2、B12、葉酸など）、微量元素（Fe、Zn など）、頭部 MRI データ
⑦臨床情報の利用停止について	いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。 ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。
⑧問い合わせ先	日本海総合病院 精神科 〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地 TEL：0234-26-2001（代） 担当者氏名：澁谷 譲

以上